

# SONY

デジタルワイヤレストランスミッター  
**DWT-B03R/DWT-B30**  
デジタルワイヤレスレシーバー  
**DWR-R03D/DWR-S03D**

## 375kHz間隔の多チャンネル同時運用ラインナップ



●掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません。

[sony.jp/pro-audio/](http://sony.jp/pro-audio/)

# 375kHz間隔のチャンネルの 多チャンネル同時運用が可能な デジタルワイヤレストランスミッター

## デジタルワイヤレストランスミッター DWT-B30

型名	概要	希望小売価格
DWT-B30/L	テレビホワイトスペース 低周波数帯 (470.150MHz~614.000MHz)	380,000円+税
DWT-B30/MH	テレビホワイトスペース 中・高周波数帯 (566.025MHz~713.850MHz)	380,000円+税
DWT-B30/G	1.2GHz帯 (1240.150MHz~1251.825MHz および1253.175MHz~1259.850MHz)	420,000円+税

※既存モデルの受信機との組合せでCross Remoteを使用する際には、受信機とリモートコントロールユニットRMU-01のファームウェアのアップデートが必要になります。



## 主な特長

### ワイドバンドおよび多チャンネル同時運用を実現

幅広い周波数に対応。全国移動時の機材削減、メンテナンス負荷低減に寄与します。また375kHz間隔のチャンネルプランにより、1TVバンドあたり最大16チャンネル、1.2GHz帯で最大49チャンネル同時運用が可能です。

### 高音質と低遅延を両立

CODEC MODE2において、1.2msecの低遅延を実現。使用状況に応じて、4つのオーディオコーデックモードを切り換えることができます。

### 幅広いオーディオ入力レベルに対応

ライン/マイク入力に対応し、マイク入力時には3dBステップの最大48dBのオーディオアッテネーターを装備。また、アッテネーターの設定はレシーバーからリモート制御可能です。

### 長時間運用および、さまざまなバッテリータイプに対応

DWT-B30は、単三型のアルカリ乾電池、リチウム電池、ニッケル水素電池など、さまざまなバッテリータイプに対応しています。また、アルカリ乾電池で約6.5時間の長時間運用が可能です。

## その他の機能

- AES256bit暗号化伝送による強固な秘匿性を持たせたワイヤレス伝送が可能
- 多チャンネル運用と長距離伝送の優先度によって、RF送信出力を2/10/25mWに設定可能
- さまざまな設定を本体内で保存、呼び出しが可能なユーザー設定メモリー機能搭載
- 外部電源供給用USB端子搭載により、長時間運用や緊急時の電源供給に対応
- 素材にマグネシウムを採用し、小型・軽量ながら丈夫な筐体を実現
- 反応が早い有機ELディスプレイを採用
- 放送用途で高い実績のあるECM-77BC/9X相当の小型・高性能のラベリアマイクロホンを付属
- オーディオ位相切り換え機能

## DWT-B30の主な関連商品



エレクトレットコンデンサーマイクロホン  
**ECM-90BC**  
希望小売価格 59,000円+税



エレクトレットコンデンサーマイクロホン  
**ECM-77BC/9X**  
希望小売価格 59,000円+税

# 小型・軽量を追求し、長時間運用可能で汗にも強い ミュージカルやドラマ撮影などに適した 仕込み用ボディパケットランスミッター

## デジタルワイヤレストランスミッター DWT-B03R

型名	概要	希望小売価格
DWT-B03R/L	テレビホワイトスペース 低周波数帯 (470.150MHz~614.000MHz)	600,000円+税
DWT-B03R/MH	テレビホワイトスペース 中・高周波数帯 (566.025MHz~713.850MHz)	600,000円+税
DWT-B03R/G	1.2GHz帯 (1240.150MHz~1251.825MHz および1253.175MHz~1259.850MHz)	600,000円+税
DWT-B03R/B	B帯 (806.125MHz~809.750MHz)	500,000円+税

※既存モデルの受信機との組合せでCross Remoteを使用する際には、受信機とリモートコントロールユニットRMU-01のファームウェアのアップデートが必要になります。



DWT-B03R/L  
高さ：214mm

DWT-B03R/MH  
高さ：181mm

DWT-B03R/B  
高さ：149mm

DWT-B03R/G  
高さ：117mm

### 運用例 1

汗や雨に遭遇するドラマ撮影やミュージカルなどに適した仕込み用ボディパケットランスミッター



エレクトレット  
コンデンサーマイクロホン  
ECM-77LM



### 運用例 2

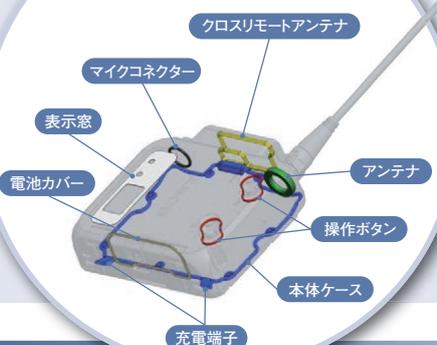
風雨、降雪時に威力を発揮する全天候型の防沫マイクロホンF-115Bとの組み合わせで使用



ダイナミックマイクロホン  
F-115B



### 防滴仕様 (筐体内部にパッキン)



## 主な特長

### 小型、軽量かつ堅牢なマグネシウムボディ

デジタルワイヤレストランスミッターのDWT-B03Rに対し体積比27%の小型ボディを実現。

DWT-B01N (従来モデル)  
約125g (電池込み)



DWT-B03R  
約99g (電池込み)

### 汗や雨、水しぶきに強い防滴仕様

筐体内部にパッキンを使用し、防滴仕様のコネクタを採用することで、「JIS防水保護等級IPX4/IPX5」相当の防滴性能を実現(当社試験条件による)。

### リチウムイオンのバッテリーパックによる長時間運用

ソニー製リチャージャブルバッテリーパックNP-BX1を採用し、約7時間の連続使用が可能。本体ごと充電可能なバッテリーチャージャーBC-DWX1(別売)を同時発売。



### 高音質と1.2msecの低遅延を両立

伝送の安定性と低遅延を確保しつつ原音をより忠実に再現する、音質を優先したコーデックモード4を追加。また、コーデックモード2において1.2msecの低遅延を実現。

### ワイドバンドおよび多チャンネル同時運用を実現

幅広い周波数に対応。全国移動時の機材削減、メンテナンス負荷低減に寄与します。また375kHz間隔のチャンネルプランにより、1TVバンドあたり最大16チャンネル、1.2GHz帯で最大49チャンネル同時運用可能。

## その他の機能

- セットアップロック機能
- ユーザー設定メモリー機能
- 受信機検索機能
- オーディオ位相切り換え機能

## DWT-B03Rの主な関連商品

### バッテリーチャージャー BC-DWX1

希望小売価格 34,000円+税

2台同時に充電可能なDWT-B03R・NP-BX1専用充電器

- ・ AC電源アダプターAC-UES1230MT(別売)とLANケーブルで電源供給するPoEの2ウェイ電源方式
- ・ ネットワーク接続することで、PCソフトウェアWireless Studioから充電状態の監視、設定の変更が可能
- ・ 充電電池の長期保存のためのストレージ充電モードを搭載



エレクトレット  
コンデンサーマイクロホン  
ECM-90LM

希望小売価格 59,000円+税



エレクトレット  
コンデンサーマイクロホン  
ECM-77LM

希望小売価格 59,000円+税

# アダプター方式のインターフェースを採用した カムコーダースロットインレシーバー

※カムコーダーに装着する場合は、アダプター「DWA-SLAS1（ソニー製機器に対応）」  
もしくは、「DWA-SLAU1（UniSlot®規格に対応）」が必要です。  
アダプター希望小売価格：20,000円＋税

## デジタルワイヤレスレシーバー DWR-S03D

型名	概要	希望小売価格
DWR-S03D/G	1.2GHz帯 (1240.150MHz～1251.825MHzおよび1253.1751MHz～1259.850MHz)	550,000円＋税



### 主な特長

#### フレキシブルなインターフェース

以下の別売りのデジタルワイヤレスアダプターを使用することで、さまざまな機器とのフレキシブルな運用が可能です。

DWA-SLAS1: ソニー製カムコーダー、DWA-01D、DWA-F01Dとの接続用  
DWA-SLAU1: UniSlot®規格の機器との接続用

\*UniSlot®は池上通信機株式会社の登録商標です。

#### オートマッチスキャン・シンク機能

DWR-S03Dは、素早く簡単に安全な周波数チャンネルに設定可能な、オートマッチスキャン・シンク機能を搭載しています。MENU SELECT ボタンとSETボタンを同時に押すショートカット操作で、簡単にアクセス可能です。周波数スキャンにより空きチャンネルを探し、上位2つの空きチャンネルをレシーバーの両チャンネルおよびペアリングされている2台のトランスミッターに、Cross Remote™を通じて設定します。

#### 安定したRF伝送

X-Dimension Diversity受信システム\*および高ダイナミックレンジのRF回路により、安定したRF伝送を実現。

\*ソニーの高いデジタル技術と高精度な計算アルゴリズムにより複数の異なる次元のダイバーシティを組み合わせ、伝送の安定度を飛躍的に進化させた独自のダイバーシティ方式です。

#### XDCAMショルダーカムコーダーとの機能連携

DWR-S03Dとソニー製XDCAMショルダーカムコーダーを組合せてご使用の場合、以下の機能が利用できます。

- デジタルワイヤレス伝送による音声遅延を、カムコーダー内で映像と同期させることで、遅延量ゼロで記録
- RF受信レベルなどのワイヤレスシステムのステータスを、カムコーダーのLCDやビューファインダー上に表示
- トランスミッターのさまざまな設定を、Cross Remote™によりカムコーダーからリモート制御
- カムコーダーのアサインブルスイッチでトランスミッターのパワーセーブモードをリモート制御\*
- カムコーダーの電源スイッチON/OFFと連動してトランスミッターのパワーセーブモードを自動的にリモート制御\*

\*本機能は、以下の機器で対応しています。

PXW-Z450 Ver.3.0以降 PXW-X400 Ver.3.2以降  
PXW-X500 Ver.5.2以降 PXW-Z750 Ver.1.0以降

#### 高音質と低遅延を両立

CODEC MODE2において、1.3msecの低遅延を実現。使用状況に応じて、4つのオーディオコーデックモードを切り換えることができます。

#### 小型、軽量かつ堅牢なデザイン

マグネシウムダイキャストおよびアルミニウムの筐体により、小型、軽量を実現。カムコーダーに設置されたときに、良いバランスを保ちます。また屋外での使用を想定し、堅牢かつ防塵に配慮した構造で、防滴II型の性能も有しています。

### その他の機能

- 375kHz間隔のチャンネルプランにより、多チャンネル同時運用を実現
- AES256bit暗号化伝送による強固な秘匿性を持たせたワイヤレス伝送が可能

- さまざまな設定を本体内で保存、呼び出しが可能なユーザー設定メモリ機能搭載
- 反応が早い有機ELディスプレイを採用

### DWR-S03Dの主な関連商品



デジタルワイヤレスアダプター  
(ソニー製機器に対応)  
**DWA-SLAS1**  
希望小売価格 20,000円＋税



デジタルワイヤレスアダプター  
(UniSlot®規格に対応)  
**DWA-SLAU1**  
希望小売価格 20,000円＋税



ワイヤレスアダプター  
**DWA-F01D**  
希望小売価格 98,000円＋税



ワイヤレスアダプター  
**DWA-01D**  
希望小売価格 70,000円＋税

# 広帯域をカバーし、ネットワークオーディオにも対応した、 1Uサイズ2チャンネル受信のラックマウントレシーバー



## デジタルワイヤレスレシーバー DWR-R03D



型名	概要	希望小売価格
DWR-R03D/W	テレビホワイトスペース周波数帯 (TV13-TV52<470~710MHz>+710~714MHz)	600,000円+税
DWR-R03D/G	1.2GHz帯 (1.2G : 1.2L、M、H/1.24~1.26GHz) テレビホワイトスペース 高周波数帯 (TV41-52ch<638~710MHz>+710~714MHz) B帯 (806~810MHz)	600,000円+税

### 主な特長

#### マルチチャンネルオーディオのIP伝送方式主要規格Dante®に対応

マルチチャンネルオーディオのIP伝送はもちろんのこと、リダンダンシーや受信機間のヘッドホンモニタリングにも対応。

#### より安定した無線伝送 (RF伝送) を実現

X-Dimension Diversity™ 受信システム\*および高ダイナミックレンジのRF回路により、安定した伝送を実現。

\* X-Dimension Diversity受信システムは、複数の異なる次元のダイバーシティを、ソニーの高いデジタル技術と高精度な計算アルゴリズムで組み合わせ、伝送の安定度を飛躍的に進化させた、独自のダイバーシティ方式です。

#### Cross Remoteによる自動チャンネル切り替え機能

スキャン結果をもとに、送受信機の周波数を自動的に空きチャンネルに変更する、自動周波数切り替え機能。

#### ワイドバンドおよび多チャンネル同時運用を実現

幅広い周波数に対応。全国移動時の機材削減、メンテナンス負荷低減に寄与します。また375kHz間隔のチャンネルプランにより、1TVバンドあたり最大16チャンネル、1.2GHz 帯で最大49チャンネル同時運用可能。

### その他の機能

- 伝送の安定性と低遅延を確保しつつ原音をより忠実に再現する、音質を優先したコーデックモード4を追加
- 広範囲の受信エリアの確保や比類のないRF伝送性能を実現する4ダイバーシティ受信モード
- 送信機検索機能
- 受信機のチャンネルごとに名前を設定可能なラベル機能
- セットアップロック機能
- ドロップアウト発生時にもう片方のチャンネルとオーディオ出力を入れ替えるチャンネルスワップ機能
- ユーザー設定メモリー機能
- 1dBステップでレベル調整可能なオーディオアウト
- PCレスの自動周波数コーディネーション機能
- グラフィカル表示のスペクトラムアナライザー機能
- 電源カスケード接続用ACアウトプット端子
- アナログ(バランス)とAES/EBUデジタルを切り替え可能なSUB OUT
- AES 256bit 暗号化伝送

### リアパネル



### DWR-R03Dの主な関連商品



アンテナディバイダー  
**WD-01**  
希望小売価格 650,000円+税



リモートコントロールユニット  
**RMU-01**  
希望小売価格 78,000円+税



グラウンドプレーンアンテナ  
**AN-57/W**  
希望小売価格 80,000円+税



グラウンドプレーンアンテナ  
**AN-57/G**  
希望小売価格 80,000円+税



アンテナブースター  
**WB-01/W WB-01/G**  
希望小売価格 65,000円+税

## DWT-B30の主な仕様

送信部	発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー
	使用周波数 (送信周波数)	Lモデル: 470.150MHz~614.000MHz、25kHz間隔、5755波 MHモデル: 566.025MHz~713.850MHz、25kHz間隔、5914波 1.2GHzモデル: 1240.150MHz~1251.825MHz、25kHz間隔、468波 1253.175MHz~1259.850MHz、25kHz間隔、268波
	空中線電力 (送信電力)	2mW/10mW/25mW切り換え
	アンテナ型式	$\lambda/4$ フレキシブルワイヤー
	占有周波数帯幅	192kHz以下 (工事設計認証における占有周波数帯幅は288kHz)
	音声遅延時間	MODE1: 0.8msec、MODE2: 0.7msec、MODE3: 1.8msec、MODE4: 0.7msec
	周波数の許容偏差	$\pm 6.5$ ppm
	電波型式	G1EまたはG1D
	変調方式	$\pi/4$ Shift QPSK
	最大入力レベル	マイク: -22dBu (アッテネーター0dB設定時)、ライン: +24dBu
オーディオ部	音声アッテネーター	0dB~48dB (3dBステップ可変。マイクレベル入力設定時のみ)
	マイク入力端子	SMC9-4S (凹)
	入力インピーダンス	4.7k $\Omega$ 以上
	周波数特性	20Hz~22,000Hz
	全高調波ひずみ率	MODE1、MODE2、MODE4: 0.03%以下 MODE3: 0.3%以下
	ダイナミックレンジ	106dB以上 (0dBu=0.775V)
	電源	3.0V DC (単3形アルカリ乾電池2本) 5.0V DC (USB電源)
	消費電流	最大DC 460mA (DC 3V、空中線電力25mW時)
	電池持続時間	連続使用約6.5時間 (外気温25°C、ソニー単3形アルカリ乾電池、10mW出力、オーディオコーデックモードの設定MODE1、ワイヤレスリモートコントロール機能OFF、ディスプレイの自動消灯設定AUTO OFF)
	外形寸法 (幅×高さ×奥行)	Lモデル / MHモデル 約63×204×17mm (アンテナ含む)、1.2Gモデル 約63×140×17mm (アンテナ含む)
一般	質量	約125g (乾電池含む、マイク含まず)
	ワイヤレスリモートコントロール	2.4GHz帯 IEEE802.15.4準拠
	許容動作温度	0°C~50°C
	許容保存温度	-20°C~+60°C
	付属品	ラベリアマイクホン (ウィンドスクリーン、横型ホルダークリップ含む) (1)、電池ケース (予備) (1)、ソフトケース (1)、マイクケーブル (4ピン-XLRタイプ) (1)、キャリングケース (1)、ワランティブックレット (1)、ご使用になる前に (1)、CD-ROM (1)、ネームラベル (1)、帯域識別ラベル (1)

## DWT-B03Rの主な仕様

	DWT-B03R/L	DWT-B03R/MH	DWT-B03R/G	DWT-B03R/B	
送信部	発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー			
	使用周波数 (送信周波数)	470.150MHz~614.000MHz、25kHz間隔	566.025MHz~713.850MHz、25kHz間隔	1240.150MHz~1251.825MHz、25kHz間隔 1253.175MHz~1259.850MHz、25kHz間隔	806.125MHz~809.750MHz、125kHz間隔
	空中線電力 (送信電力)	2mW/10mW/25mW切り替え			2mW/10mW切り替え
	アンテナ型式	$\lambda/4$ フレキシブルワイヤー			
	占有周波数帯幅	192kHz以下 (工事設計認証における占有周波数帯幅は288kHz)			
	音声遅延時間	MODE1: 送受2.7msec、MODE2: 送受1.2msec、MODE3: 送受3.7msec、MODE4:			
	周波数の許容偏差	$\pm 6.5$ ppm			
	電波型式	G1EまたはG1D			
	変調方式	$\pi/4$ Shift QPSK			
	最大入力レベル	マイク: -22dBu (アッテネーター 0dB設定時)、ライン: +24dBu			
オーディオ部	音声アッテネーター	0~48dB (3dBステップ可変、マイクレベル入力設定時のみ)			
	マイク入力端子	ロック付き小型3極端子			
	入力インピーダンス	4.7k $\Omega$ 以上			
	周波数特性	20Hz~22,000Hz			
	全高調波ひずみ率	MODE1、MODE2: 0.03%以下、MODE3: 0.3%以下			
	ダイナミックレンジ	106dB以上 (0dBu=0.775V)			
	電源	DC 3.6V (専用充電電池NP-BX1使用)			
	消費電流	最大DC 330mA (DC 3.6V、空中線電力25mW時)			Bモデル: 最大DC 240mA (DC 3.6V、z空中線電力10mW時)
	電池持続時間	連続使用約7時間 (外気温25°C、リチャージャブルバッテリーバックNP-BX1、10mW出力、オーディオコーデックモードの設定MODE1、ワイヤレスリモートコントロール機能OFF、ディスプレイの自動消灯設定AUTO OFF)			
	一般	ワイヤレスリモートコントロール	2.4GHz帯 IEEE802.15.4準拠		
許容動作温度		0°C~50°C			
許容保存温度		-20~+60°C			
外形寸法 (幅×高さ×奥行)		約53×60×17mm (約60×60×17mm突起部含む) (アンテナ含まず)			
質量		約99g (リチャージャブルバッテリーバックNP-BX1含む)			

## DWR-S03Dの主な仕様

チューナー部	レシーバータイプ	スロットイン (2チャンネル)
	伝送方式	WiDIF-HP × 2
	受信方式	スペースダイバーシティ方式
	回路方式	ダブルスーパーヘテロダイン
	局部発振	水晶制御PLLシンセサイザー
	アンテナ端子	SMA-R, 50Ω
	アンテナタイプ	取り外し可能
オーディオ部	感度	20dBμ以下 (周囲温度25℃、ビットエラーレート=1×10 <sup>-5</sup> 時、S/N劣化なし)
	出力端子	D-sub15ピンコネクタ (凸) (DWA-SLAS1装着時) D-sub25ピンコネクタ (凸) (DWA-SLAU1装着時)
	基準出力レベル	アナログ: -40dBu デジタル: -36dBFS/-20dBFS切り換え
	ダイナミックレンジ	106dB以上 (A-weighted)
	全高調波ひずみ率	MODE1、MODE2、MODE4: 0.03%以下 MODE3: 0.3%以下
	音声遅延時間	アナログ出力時: MODE1: 2.1msec、MODE2: 1.7msec、MODE3: 3.0msec、MODE4: 1.7msec AES/EBU出力時: MODE1: 1.9msec、MODE2: 1.5msec、MODE3: 2.8msec、MODE4: 1.5msec ソニー製カムコーダー接続時 (デジタル接続): MODE1: 1.9msec、MODE2: 1.3msec、MODE3: 2.7msec、MODE4: 1.4msec
	外形寸法 (幅×高さ×奥行)	本体: 約74×108×31mm (アンテナ含まず) DWA-SLAS1 装着時: 約88×175×32mm (アンテナ含む) DWA-SLAU1 装着時: 約74×176×31mm (アンテナ含む)
一般	質量	約180g (DWA-SLAS1、付属アンテナ取り付け時) 約185g (DWA-SLAU1、付属アンテナ取り付け時)
	ワイヤレスリモートコントロール	2.4GHz帯 IEEE802.15.4準拠
	電源電圧	DC 6V~18V
	消費電流	3.5W以下 (DWA-SLAS1装着時) 4.0W以下 (DWA-SLAU1装着時)
	許容動作温度	0℃~50℃
	許容保存温度	-20℃~+60℃
	付属品	ホイップアンテナ (2)、ご使用になる前に (1)、ワランティブックレット (1)、CD-ROM (1)、帯域識別ラベル (1)

## DWR-R03Dの主な仕様

受信部	受信方式	トゥルーパーダイバーシティ方式
	回路方式	ダブルスーパーヘテロダイン
	受信周波数	DWR-R03D/W 470.150MHz~713.850MHz、25kHz steps DWR-R03D/G H帯: 638.025MHz~713.850MHz 1.2GHz帯: 1240.150MHz~1251.825MHz、1253.175MHz~1259.850MHz、25kHz steps B帯: 806.125MHz~809.750MHz、125kHz steps
アンテナ部	局部発振	水晶制御PLLシンセサイザー
	感度	20dBμ (0dBμ=1μVEMF) 以下 (ビットエラーレート=1×10 <sup>-5</sup> 時、S/N劣化なし)
	アンテナ端子	2ダイバーシティモード時: 入力 BNC-R, 50Ω (×2)、カスケード出力 BNC-R, 50Ω (×2) 4ダイバーシティモード時: 入力 BNC-R, 50Ω (×4)
オーディオ部	ブースターへの供給電圧	0/9/12V
	アッテネーター	0/3/6/9/12dB
	ダイナミックレンジ	106dB以上 (A-weighted)
	全高調波ひずみ率	MODE1、MODE2: 0.03%以下、MODE3: 0.3%以下
	音声遅延	MODE1: 1.9msec (トータル: 2.7*/3.4**msec) (アナログ出力)、1.9msec (トータル: 2.7*/3.4**msec) (デジタル出力) MODE2: 0.5msec (トータル: 1.2*/1.5**msec) (アナログ出力)、1.5msec (トータル: 2.2*/2.5**msec) (デジタル出力) MODE3: 1.9msec (トータル: 3.7*/4.0**msec) (アナログ出力)、2.8msec (トータル: 4.6*/4.9**msec) (デジタル出力) MODE4: *DWT-B03R使用時 **その他DWXシリーズトランスミッター使用時
	アナログ出力	XLR-3-32タイプ (×Main 2, Sub 2) 出力レベル (0dBu = 0.775Vrms): Main BAL最大: +24dBu、基準: -58dBu~-12dBu (1dB step可変) Sub BAL最大: +24dBu、基準: -12dBu (切り替え式)
	デジタル出力	XLR-3-32タイプ、110Ω (×2) (切り替え式) / BNC-R, 75Ω (×1) 基準出力レベル: -36dBFS
その他	ヘッドホン出力	φ6.3mmステレオジャック
	Word Sync	入力端子...BNC-R (75Ω終端切り換えスイッチ付き) 出力端子...BNC-R 外部Word Sync: 32kHz ~ 96kHz
	ワイヤレスリモートコントロール	Cross Remote (2.4GHz IEEE802.15.4準拠)
	LAN端子	RJ-45モジュラージャック 1000BASE-T: IEEE802.3ab準拠 (×2)
	電源電圧	AC: 100V/120V
	消費電力	34W (AC 100V時)
	許容動作温度	0~50℃
一般	許容保存温度	-20 ~ +60℃
	外形寸法 (幅×高さ×奥行)	約482×44×335mm (突起部含む)
	質量	約3.9kg

**安全に関する注意****商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。**

**A型機器使用のための免許取得手続きについて** ●A型ワイヤレスマイクロホンシステムは、免許制度と特定ラジオマイク利用者連盟(以下、「特ラ機構」)の運用調整によって、他のワイヤレスマイクロホンシステムとの混信回避が図られているプロフェッショナルのためのシステムです ●A型送信機を購入し免許を申請する場合は「特ラ機構」に加入し、使用に際しては必ず運用連絡を「特ラ機構」に提出し運用調整を行ってください ●放送事業用は「特ラ機構」への加入が不要ですが、屋外で使用する場合は、「特ラ機構」に運用連絡を提出し運用調整を行ってください。また、屋内使用においても遮蔽(しゃへい)などの関係で屋外使用と判断した場合は、運用連絡を提出し運用調整を行ってください。「特ラ機構」について詳しくはホームページをご覧ください <http://www.radiomic.org/>

**デジタルワイヤレスマイクロホンシステム使用時の注意** ●デジタルワイヤレスマイクロホンシステムとアナログワイヤレスマイクロホンシステムでは互換性がありません ●デジタルワイヤレスマイクロホンシステムを導入する場合は、アナログワイヤレスマイクロホンシステムとの同時運用に配慮する必要があります。周波数の有効利用に配慮し、本機に搭載されているアナログワイヤレスマイクロホンシステムとデジタルワイヤレスマイクロホンシステムを混在して使用するためのチャンネルプランの利用や、アナログワイヤレスマイクロホンシステムとアナログワイヤレスマイクロホンシステムを同一空間で混在して同時運用する場合は、アナログワイヤレスマイクロホンシステムのチャンネルプラン(グループ)で使用する必要があります **カタログ上の注意** 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります ●カタログと実際の色とは印刷の関係で多少異なる場合があります **商標について** ●SONYはソニー株式会社の商標です ●DWX、WiDIF、Cross RemoteおよびWireless Studioはソニー株式会社の商標です ●その他、本カタログに記載されている各社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークは明記していません

**ソニーウェブサイト****sony.jp/pro/**

本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用

※特定市場向け商品などソニーウェブサイトに掲載していない商品もあります

**ソニー株式会社****ソニービジネスソリューション株式会社**〒108-0075 東京都港区港南1-7-1  
URL <http://www.sonybsc.com>

購入に関するお問い合わせ

**業務用商品購入相談窓口**フリーダイヤル ☎ **0120-580-730**受付時間 **9:00~18:00** (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

製品に関するお問い合わせ(使い方、故障診断など)

フリーダイヤル ☎ **0120-788-333** 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは **050-3754-9550**受付時間 **9:00~18:00** (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)**2019.11**

カタログ記載内容2019年11月現在